

吉岡町「まち自慢」フォトコンテスト受賞作品 発表!

「まち自慢～吉岡町の魅力再発見～」をテーマにフォトコンテストを開催したところ、17人から30作品が集まりました。

厳正な審査により、受賞されたのは下記の皆さまです。ご応募ありがとうございました!



excellent!!

最優秀賞 「吉岡の風」 中野 真之介さん

講評：吉岡町のシンボルである風車をバックに、かざぐるまを持った子どもを抱っこする楽しそうな母子の姿が印象的です。「風のまち」、そして「子育てに優しいまち」の両方を表現した素晴らしい作品です。



優秀賞 「朝焼け」 志摩 悦子さん

講評：日本の原風景である田園の朝焼けです。赤城山の上にかかったレンズ雲と、空を染めた青と赤のコントラストが印象的です。



優秀賞 「コスモスと！」 南雲 克也さん

講評：何気ない生活の中、ふっと自然を感じられる場所…そんな秋の里山の雰囲気伝わってくる1枚です。コスモス畑の遠方に見える稲刈りの光景も、吉岡町らしいのどかな光景です。

入賞

「タイムスリップ」	高橋 和雄さん
「屋台を曳く」	飯塚 進さん
「賑わいの前に」	瀬谷 知紀さん
「夕暮れの菜の花畑と榛名山」	舟岡 久佳さん
「春祭り」	南雲 光明さん

審査員特別賞

「夕暮れ」	志摩 悦子さん
「清閑の森」	飯塚 進さん
「まゆ玉うまく焼けるかな？」	南雲 克也さん

佳作

「荘厳な船尾滝」	森田 理恵子さん
「早朝の散歩道」	岩崎 章さん
「穏やかなふるさと」	岡田 祐也さん
「育て!!!」	後藤 智子さん



表彰式の様子

平成29年度もフォトコンテストを開催します。
詳細は町ホームページおよび広報5月号をご覧ください。

審査委員会の総評

吉岡町が開催する初めてのフォトコンテストでしたが、応募総数30点と少ない中、力作が揃いました。応募資格は「吉岡町在住のアマチュアの方」ということでしたが、これだけの良い作品が集まったのは大変素晴らしいと思います。

全体的に、撮影された季節や地域に偏りがあったのが少し残念でしたが、審査を通じて吉岡町の魅力をダイレクトに伝える写真の力を改めて感じました。

今後のさらなるレベルアップとフォトコンテストが盛り上がっていくことを期待しています。